

通商産業省は、昭和39年から

産業公害総合事前調査（大気
関係）を全国各地で行なつて

いますが、今年度は富士地区

の2市3町（富士市、富士宮

市、芝川町、富士川町、蒲原

町）を7月1日から45年6月

30日まで行ないます。それで

は、産業公害総合調査はどの

ようにして行なわれるかご紹介

しましょう。

7月29日から5日間

大気汚染や気象状況

現場調査を

この調査は、新産業都市および工業整備特別地域のようなこれから工業が開発され、亜硫酸ガスなどで大気が汚染される恐れのある地域を、総合調査によつて未然に防ぐために実施されるものです。それによつて富士地区の大気汚染防止計画を策定するとともに、新しく進出してくる企業に対しても汚染防止の適切な指導を行ないます。

調査機関は、通商産業省と静岡県ですが協力機関として富士市、富士宮市、芝川町、富士川町、蒲原町、自衛隊、吉原工業高校気象部があたります。

なお、調査の総合企画、技術指導、総合検討などは、通産大臣が任命した「産

通産省が富士地区の

産業公害事前調査を実施

業公害調査員」によつて行なわれます。

調査期間は44年7月1日から1年間にわたつて行なわれますが、この間にいろいろな調査が行なわれます。

■**現地調査** 44年7月29日から8月2日までの5日間

・**エアートレーサー実験**

蛍光粒子をヘリコプターで地上100mから200mの高度で噴霧し、地上濃度分布、濃度の時間別変化の測定などを行ないます。

・**気象条件の調査**

風向計などによる地上風の測定、カイトーン（気球）による大気の乱れや気温の調査を行ないます。

■**風洞実験調査**

昭和44年7月から45年3月まで

富士地区(2市3町)を2,500分の1に縮尺した模型の風洞で拡散実験を行ないます。この調査は、通産省工業技術院資源技術試験

場で行なわれます。

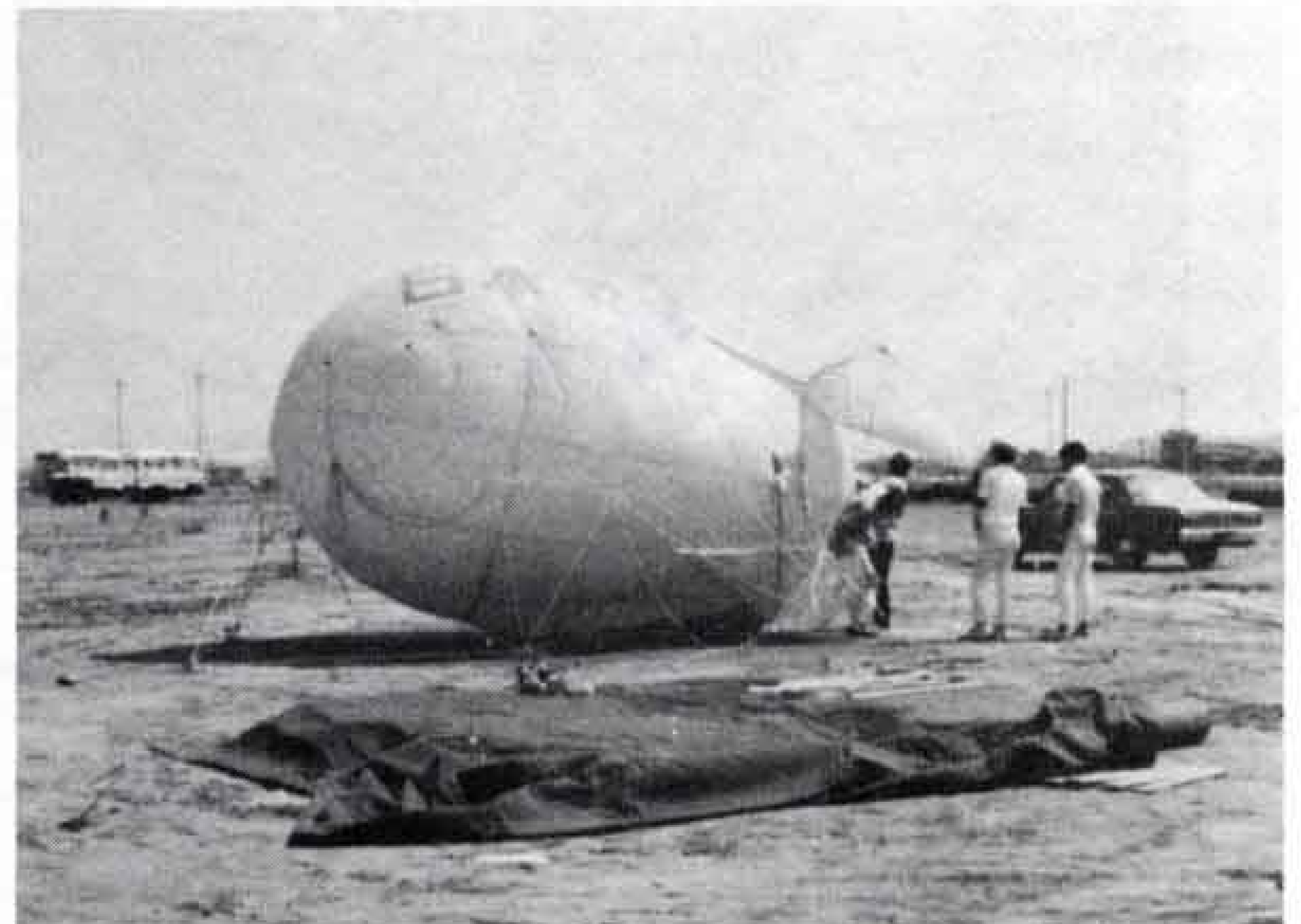
■**拡散計算の実施** 44年7月から45年3月まで

風洞実験とあわせ資源技術試験場で行なわれます。

■**地上風の測定** 44年7月1日から45年6月31日までの1年間

吉原工業高校気象部の協力を得て富士地区の1年間の風向、風速を調査し、これを分析していきます。

こうした現地調査、風洞実験などの中間報告が、45年3月ころ、総合報告が8月ころ行なわれる予定です。



【現地調査ではカイトーン（気球）を使用して大気の乱れや気温の調査も行なわれます】

富士市代表

市民バスで大昭和チームの応援に

申し込みは7月19日までに企画課へ

第40回都市対抗野球大会に、富士市代表として大昭和製紙チームが、郷土の期待と与望をにない出場します。富士市では、市民みなさんの応援便宜をはかるため、次により応援者を募集しますので、希望者はお申込みください。なお、ことしは壮行の夕べ、市中パレードは行ないません。

■**申込方法**…往復はがき（官製）1人1枚限り（指定以外のはがきは無効）

- ・7月19日の消印のあるものまで有効。
- ・申込みはがき（裏）には、都市対抗野球応援者として申込みますと書き、あわせて住所、氏名、職業、年齢を記入する。

・返信用はがき（表）には、必ず住所、氏名を記入する。

■**申込資格**…富士市に住んでいる人（小、中学生は除く）

■**申込先**…富士市御幸町8番1号
富士市役所、市長公室企画課

■**募集人員**…250人（バス5台、往復とも東名高速道路使用）

・申込者が多い場合は、抽せんにより決定。返信用はがきで日時、集合場所を知らせます。

■**その他**…費用は無料（バス代、入場料）ですが弁当は各自持参してください。